

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 30 日

事業所名 児童デイサービス にじ

保護者等数(児童数) 11 回収数

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1			狭さは感じますが活動に合わせて環境を整え安全に活動ができるスペースを設けている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11				医療的ケア児が増え看護師負担が大きくなっている。県の基準配置を満たしているが今後看護師増員を行う予定。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11				必要に応じて段差の解消を行っているが、児童の機能を損なわないようにあえて段差がある場所を残している。 ・トイレの規格が児童向けではないため補助便座などを使用している
	4 感染症の徹底 (消毒・施設内の環境整備)	11				感染対策は十分行っていますがそれでも事業所内でコロナ感染症がでる事があった。しかし徹底した事業所の消毒を行い児童への感染拡大は防げました
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	1			厚生労働省の通達を受け、より発達・医ケア・療育・家族・地域等の支援に分け作成しています。
	6 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	1			季節の活動・行事は固定化されているがその他のプログラムは個々の成長発達と体調に合わせてプログラムしている。
	7 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	2		・コロナ移行難しいと思うので評価は出来ません。 ・学童クラブとの交流楽しそうでした。	コロナ感染症の制限が緩和され地域学童との交流は頻繁に行えるようになってきている。学童の子供達と一緒に遊ぶ機会も増えました。
保護者 への 説明等	8 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				契約時、時間をかけ説明を行っている。コロナ禍での代替え支援によりかかる利用者負担についてはその都度説明し同意書を取っている
	9 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				送迎時や電話、メール、連絡ノートなどで保護者へ状況を伝え共通理解に務めている。
	10 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				定期的・必要時には面談や家庭訪問を行い保護者のお話を聞き必要に応じて助言している
	11 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	1		とても楽しい餅つき大会でした。	保護者交流会を予定計画を進めていたがコロナ感染症によりやむおえず中止となった。今後コロナによる制限が緩和されるため保護者会を行なっていく予定です
	12 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1			苦情があった場合はすぐに対応して行きます。
	13 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				連絡ノートを活用し家庭での様子、事業所内での情報の伝達を行っています。
	14 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11			・毎月の「にじだより」とも楽しみです。 ・会報楽しく拝見しています。	定期的に、事業所独自の通信を通して、行事や予定・活動内容を発信している。自己評価の結果は障害者.comへ掲載している。また自己評価の総評を文書でお伝えしている。

	15	個人情報に十分注意しているか	11				個人情報取扱は十分注意し管理を行っている。
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1			緊急時マニュアル・防犯マニュアルの策定は行っている。感染対策ではコロナ感染症のBCPIに対しては適宜追加、修正を行い保護者へ説明しています。
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1			半年に1回のペースで災害を想定した訓練を行っている。
満足度	18	子どもは通所を楽しみにしているか	11			・娘にとって大切な場所です。	子供達がワクワクできるような支援、個々の成長発達に応じた支援を行い通所を楽しみにしみにしてもらいたい。
	19	事業所の支援に満足しているか	11				今後も子供達、保護者の皆様が満足できる支援に取り組んでいきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 児童デイサービス にじ

保護者等数(児童数) 1 回収数 1 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	1					狭さは感じますが活動に合わせて環境を整え安全に活動ができるスペースを設けている。今後、事業所の移転を含め検討が必要である。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	1					医療的ケア児が増え看護師負担が大きくなっている。県の基準配置を満たしているが今年度よりパート職員の看護師が常勤となり看護師の配置がより手厚くなった。また、療育の質向上を目的に、呼吸や姿勢などそれぞれの分野の専門的理学療法士を定期的に来所してもらい専門生を高めている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1					必要に応じて段差の解消を行っているが、児童の機能を損なわないようにあえて段差がある場所を残している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	1					児童の療育、リハビリなど活動に合わせて適宜環境、空間を作っている。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	1					厚生労働省の通達を受け、ガイドラインの説明を行いモニタリングを行い家庭でのニーズをしっかりと聞き取り、事業所内で会議を持ち、発達・運動・医ケア・療育・家族・地域等の支援に分け、より細やかで個々に合った支援書を作成しています。今後も保護者のニーズに沿った支援計画書を作成し職員間でしっかり話し合い支援して行きます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1					支援計画書に沿った個別の療育、支援を行っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	1					活動プログラムは季節の活動は固定化されているがその他のプログラムは個々の成長発達と体調に合わせてプログラムしています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	1					保育園や幼稚園の交流をお願いしているが、受け入れる側が医療的ケア児に何かあったら?と不安があり交流が中々できていない。地域の福祉課や保育園、幼稚園などへ医療的ケア児の子供達について理解してもらう場を設けて安心して交流ができるよう取り組んでいく。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1					運営規定、利用者負担等については契約時に保護者へ時間をかけ読み合わせをし説明を行っている。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた					1	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	1					個々に合わせ、医療機器の使い方・緊急時の対応の指導を行っています。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	1					送迎時や電話、メール、連絡ノートなどで保護者へ状況を伝え共通理解に務めている。	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	1					保護者が求めればいつでも対応します。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1					父母会の発足はないが、保護者を交えた活動を年2回のペースで行なっている。令和5年度は親子染め物教室ともちつき大会を行い保護者間の交流を深めた。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている				1		保護者からの相談、申し入れについては個別での対応を行っている。必要に応じて関係機関へ相談、助言をいただき事業所内で検討し保護者へお伝えしている。全体へ周知が必要な場合は文書にてお伝えしている。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	1					連絡ノートやラインを用いて子供の様子や体調、学校行事や定期受診などについて保護者と事業所で情報を共有している。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	1					毎月、事業所の新聞を発行しその月の活動の様子や行事予定を発信している。同時に自己評価の結果も伝えより良い支援へ繋げていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	1					個人情報 は慎重に取り扱っています。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	1					緊急時マニュアル等の策定はしっかり行い、変更があればメールや新聞等でお伝えしています。今回、保護者グループラインを作成し緊急時や事業所内感染症発症の場合など、善保護者へ迅速に連絡が行くようにした。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	1					半年に1回のペースで災害を想定した訓練を行っています。今回、職員にて大規模災害模擬訓練を行なった。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	1					これからも子供達が安心、安全に通所できる事業所を目指します。
	23	事業所の支援に満足している	1					今後も子供達、保護者の皆様が満足できる支援に取り組んでいきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。